

府政記者室、山城広域振興局、経済記者クラブ、
教育記者クラブ、学研都市記者クラブ 同時資料配付

令和6年3月19日
京都府
(一社)次世代ロボットエンジニア支援機構

ロボットバトルでエンジニアの頂点へ ～The Championship of Robotics Engineers (CoRE) 2024 開催～

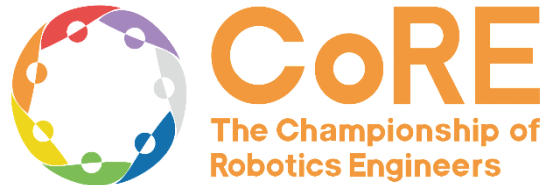
- 京都府では、2019年にけいはんなロボット技術センターを開設し、スタートアップ企業等によるロボット開発やエンジニア育成を支援しています。
- 3月23、24日、ロボット競技を通じて優れたエンジニアの輩出を目指すロボットエンジニア選手権を同センターで開催しますので、当日の取材をお願いします。

1 大会名称

The Championship of Robotics Engineers (CoRE) 1部※リーグ2024
※今年から1部(中上級者向け)と2部(初心者向け、5月開催予定)に分けて大会を実施

2 日時

令和6年3月23日(土) 15:00～19:20
3月24日(日) 10:00～15:30



3 場所

けいはんなロボット技術センター(けいはんなオープンイノベーションセンター内)
(木津川市木津川台9丁目6番地 相楽郡精華町精華台7丁目5番地1)

4 大会の特徴

- ・小中学生から大学生、現役エンジニアまでがチームで出場し、大型ロボット競技を通じて、優れたエンジニアを輩出することを目的とする。
- ・全国の高専・社会人チームを中心に京都の小中学生まで全18チーム約180人が参加
- ・競技の結果だけでなく、チーム活動や提出資料も重視し、これまでスポットライトが当たることが少なかったエンジニア自身を評価する国内では稀な大会

5 スケジュール

【3月23日】

15:00～20:00 総大将決定戦

【3月24日】

10:00～12:00 準決勝

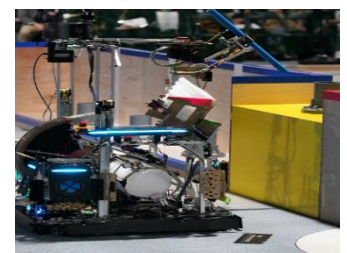
13:30～15:30 決勝

6 競技概要(詳細は別紙参照)

- ・ロボットからフライングディスクを射出し、敵ロボットに命中させてHPを減らす
- ・ロボットの「目」を通じた一人称視点でロボットを操縦
- ・幅23m×奥行き14mのフィールドを、最大12機のロボットが出陣



昨年の大会の様子



競技用のロボット

(次頁あり)

7 その他

一般観覧は可能ですが、会場には公共交通機関でお越しください。
(観戦受付はこちら <https://peatix.com/group/15236118>)

8 主催等

主催：一般社団法人次世代ロボットエンジニア支援機構、京都府
後援：一般社団法人日本ロボット学会、精華町、公益財団法人京都産業 21

(参考：(一社)次世代ロボットエンジニア支援機構) 

(一社)次世代ロボットエンジニア支援機構
<https://scramble-robot.org>

- ・代表：代表理事 川節 拓実
(大阪大学大学院基礎工学研究科・助教)
- ・設立：令和2年5月
(学生支援団体 Scramble から法人化)
- ・所在：相楽郡精華町精華台 7-5-1
けいはんなオープンイノベーションセンター内



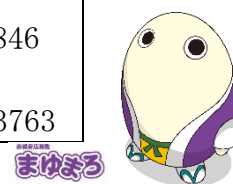
- ・活動内容：「これからの日本を牽引するエンジニアのたまごを地域から育成する」、「ロボット競技会を人材育成・発掘の場として最大限に活用する」の2つをミッションに掲げ、次世代のエンジニア“挑戦的共創人材”を育成・輩出するためのエンジニア選手権 CoRE の主催、また挑戦的共創人材のたまごを地域から育成するための地域ロボット部活動“ジュニアロボットチーム”の2つの事業を主に展開しています。

【本報道発表に関するお問合せ】

商工労働観光部ものづくり振興課 課長 足利 TEL 075-414-4846

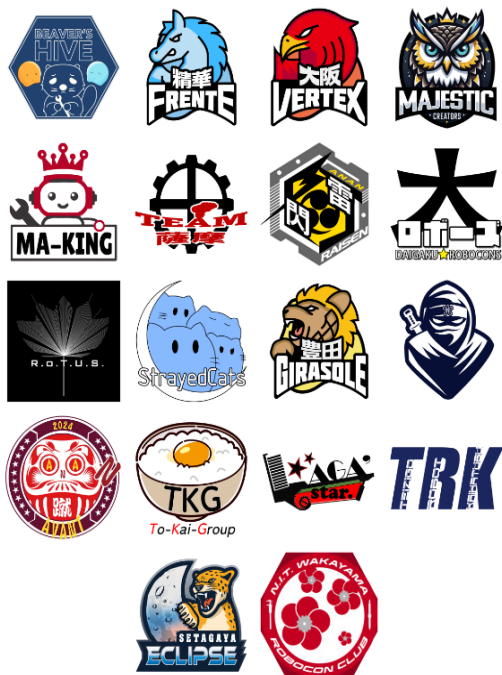
(一社)次世代ロボットエンジニア支援機構

代表理事 川節 TEL 090-7495-3763



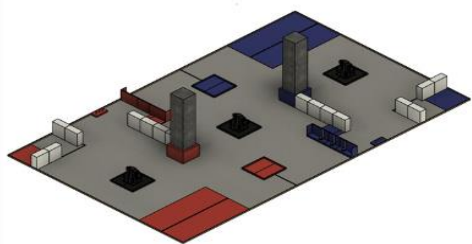
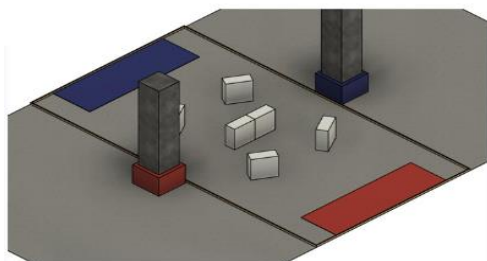
(参考：競技概要)

出場チーム



チーム情報はこちら

→<https://core.scramble-robot.org/team-list-core-1/>



競技形式

競技の進め方

出場チームで同盟を組み、同盟バトルで勝利同盟を決めるCoREでは、まず4つの同盟を作ります。その後、4つの同盟がトーナメント方式で対戦し、負けた同盟は勝った同盟に入って仲間となり次の試合に出場。最頂点に立つ同盟を決めます！

総大将決定戦（予選）

総大将決定戦では参加チームを複数のグループに分けて試合を行い、勝ち点を計算します。獲得した勝ち点が、上位4位以内だったチームが同盟を率いる総大将チームとなります。

決勝トーナメント

準決勝では同盟内から4台の操縦ロボットを、決勝戦では5台の操縦ロボットをそれぞれ出撃させて対戦します。決勝トーナメントからは各同盟から自動ロボット1台を出撃させることができます。

フィールド

フィールドサイズ

決勝トーナメントフィールドは幅23m、奥行き14mです。総大将決定戦では、このうち中心部の14m×7.5mで競技を行います。

陣地

決勝トーナメントからはフィールドに設置された3つの陣地を奪い合います。陣地には6つのダメージパネルが取り付けられ、フライングディスクで攻撃することで、陣地を占領できます。

強化素材置き場

決勝トーナメントではフィールドに置かれた強化素材を回収し、強化素材置き場に設置すると一定時間攻撃力UP、同盟ロボットのHP全回復の効果を得ることができます。